

なぜ交通事故はおきるの？

これは、ある交通遺児が作文に書いた言葉です。

ある日突然、交通事故でかけがえのない家族を失う……

幼い子どもたちは、「自分に何が起ったのか」「どうしてこうなったのか」理解に苦しむことでしょう。そんな子どもたちの素朴な言葉。あなたはどのくらい聞こえますか。

増加する交通事故

最近、交通事故が急増しています。昨年山口県下で発生した交通事故は八、五五九件、死者は一八二人でした。一昨年に比べ、三四六件増加、死者は十七人増加しています。油谷町での交通事故発生件数は三十二件でそのうち死者は一名、負傷者四十五名でした。そして、全国的には、交通死者数は昭和六十三年から八年連続で一人を突破し、毎年増加の一途をたどっているのです。

そのうち、自動車乗車中の事

故で亡くなった人の割合は、全体の約四〇%でトップ、二番目に多い歩行中の交通事故で亡くなった人の割合は三〇%弱、自動車二輪や自転車乗車中が二〇%などとなっています。自動車乗車中の事故で亡くなった人の割合が、いかに多いかがよくわかります。

交通事故の多くは、ちょっとした気の緩みが原因で起きています。一人一人が正しい交通ルールと交通マナーさえ身につけていれば、こんなにも多くの人が交通事故にあって悲しむことはないはずで